

# ハイパーサーバサービス パスワード保護ディレクトリの設定

- ・会員専用ページなど、パスワードで保護されたページの設定方法についてご案内します。
- ・一部の限られた人のみにページを公開したい場合などに利用する機能です。この設定が行われたディレクトリ内ページは、管理者側で設定したユーザ名とパスワードを入力しなければ閲覧できません。
- ・お手元に「FITWeb ハイパーサーバご利用開始のお知らせ」(以下「通知書」)をご用意ください。

## ■ パスワード保護ディレクトリを設定します

- ① ブラウザ(Microsoft Edge など)を起動します。  
通知書の「コントロールパネル情報」項目に記載されている「コントロールパネル URL」をブラウザのアドレス欄に入力します。



- ② ログイン画面が表示されます。  
通知書の「コントロールパネル情報」項目に記載されている「ユーザ名」と「パスワード」を入力します。  
「ログイン」ボタンをクリックします。

A screenshot of the FITWeb HyperServer login page. The page has a dark blue header with the text 'FITWeb ハイパーサーバ' and a globe icon. Below the header, there are two input fields: 'ユーザ名' (Username) and 'パスワード' (Password). The 'パスワード' field has a small eye icon to its right. Below the input fields is a blue button labeled 'ログイン' (Login). At the bottom of the page, there are three links: 'どのユーザ名とパスワードを使用しますか?' (Which username and password do you use?), 'パスワードを忘れた場合' (Forgot your password?), and 'Plesk の Cookie ポリシー' (Plesk's Cookie Policy).

- ③ ハイパーサーバーサービスの諸設定を行う為の、「コントロールパネル」画面が表示されます。「ウェブサイトとドメイン」タブの「パスワード保護ディレクトリ」をクリックします。

The screenshot shows the Plesk control panel interface. On the left is a dark sidebar with navigation options: 'ウェブサイトとドメイン' (Websites and Domains), 'メール' (Email), 'ファイル' (Files), 'データベース' (Databases), '統計' (Statistics), and 'アカウント' (Accounts). The main content area is titled 'ウェブサイトとドメイン' and shows a table with columns for 'ドメイン名' (Domain Name), 'ステータス' (Status), 'ディスク使用状況' (Disk Usage), and 'トラフィック' (Traffic). Below the table is a dashboard with various tools and services, including '接続情報' (Connection Information), 'ファイル' (Files), 'データベース' (Databases), '開発ツール' (Development Tools), and 'セキュリティ' (Security). The 'パスワード保護ディレクトリ' (Password Protection Directories) option is highlighted with a red rectangular box.

- ④ 「保護ディレクトリを追加」をクリックします。

The screenshot shows the 'example.fitweb.net の保護ディレクトリ' (Password Protection Directories) page. At the top, there is a search bar and a 'Select all' link. Below that, there are two buttons: '+ 保護ディレクトリを追加' (Add Password Protection Directory) and '保護を解除' (Remove Protection). The '+ 保護ディレクトリを追加' button is highlighted with a red rectangular box. Below the buttons, there is a table with columns for '名前' (Name) and '保護エリアのタイトル' (Protection Area Title). The table contains one entry: '/plesk-stat' with the title 'ドメイン統計' (Domain Statistics).

- ⑤ 新しい保護ディレクトリの作成画面が表示されます。  
ディレクトリ名、保護エリアのタイトルを入力し、「作成」をクリックします。

例)

ディレクトリ名	/member
保護エリアのタイトル	member's only

## 保護ディレクトリを作成します

ディレクトリ名 \*

/member

保護エリアのタイトル

member's only

作成

Cancel

- ⑥ リスト画面に戻ります。  
次に保護ディレクトリにログインできるユーザを作成します。  
作成したディレクトリ名をクリックします。

ウェブサイトとドメイン >

## example.fitweb.net の保護ディレクトリ

2 items total Select all

+ 保護ディレクトリを追加

保護を解除

名前 ↑

保護エリアのタイトル

/member

member's only

/plesk-stat

ドメイン統計

- ⑦ 「ユーザを追加する」をクリックします。

ウェブサイトとドメイン > example.fitweb.net > 保護ディレクトリ >

## 保護ディレクトリ /member のユーザ



Looks like there's nothing here

+ ユーザを追加する

- ⑧ ユーザ作成画面が表示されます。  
「ユーザ名」「パスワード」を入力し、「作成」をクリックします。

## 保護ディレクトリのユーザを作成

ディレクトリ /member

ユーザ名 \*

member01

パスワード \*

.....



Generate

作成

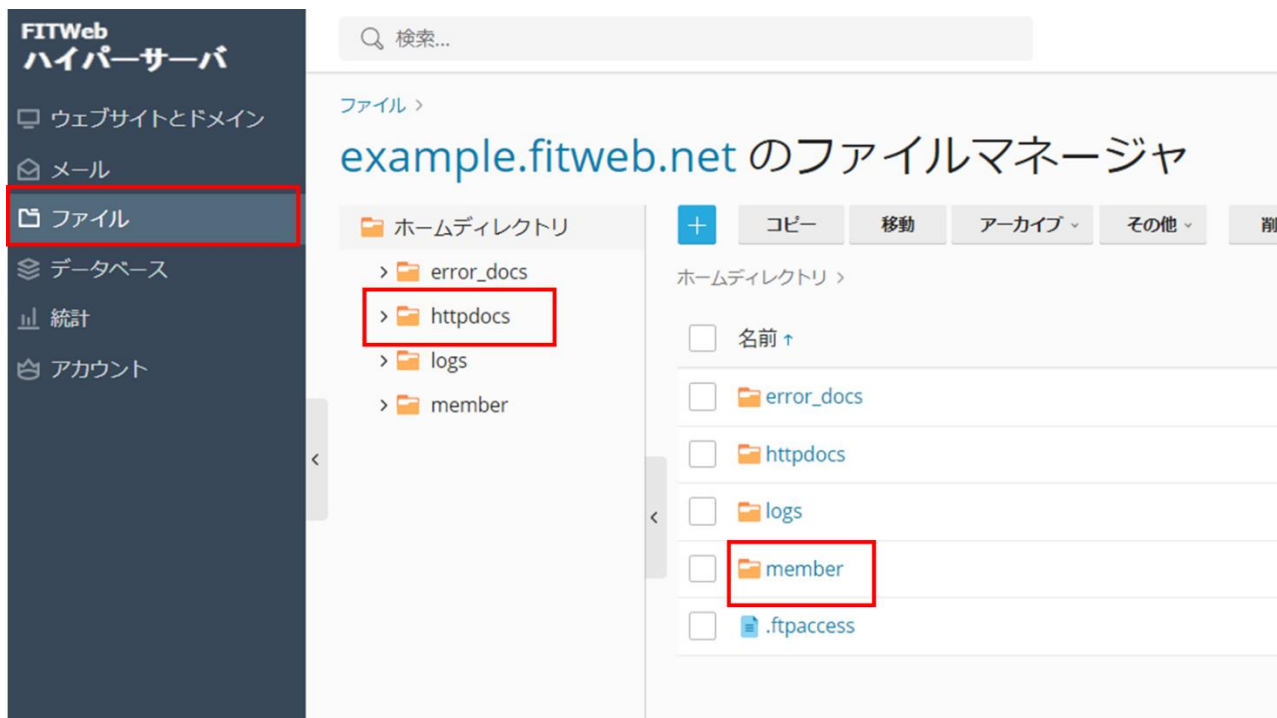
Cancel

- ⑨ ユーザが登録されます。  
さらにユーザを追加する場合は、⑦⑧の操作を繰り返してください。

## ■ パスワード保護が正しく設定されているか確認します

ここではテスト用のページを新規作成して確認しておりますが、お客様で作成済みのページを FTP 転送していただき、確認することも可能です。

- ⑩ 指定した保護ディレクトリ内にテストページを作成します。  
「ファイル」タブに切り替え、作成したディレクトリ名をクリックします。



- ⑪ 「+」ボタンをクリックし、「ファイルを作成」をクリックします。



- ⑫ 「ファイルを作成する」画面が表示されます。  
ファイル名に「index.html」と入力し、「HTML テンプレートを使用」にチェックを入れ、「OK」をクリックします。

## ファイルを作成する

ファイルの追加先: /member

ファイル名

index.html

HTML テンプレートを使用  
ブランク HTML ページを作成します。

OK

キャンセル

- ⑬ 作成された「index.html」の右側にあるメニューボタンをクリックし、「テキストエディタで編集」をクリックします。

ファイル >

### example.fitweb.net のファイルマネージャ

✔ index.html は正常に作成されました。

ホームディレクトリ

- > error\_docs
- > httpdocs
- > logs
- > member

ホームディレクトリ > member >

名前 ↑	変更日	サイズ	パーミッション	
..	2024/02/5 07:19		rw- --x --	
index.html	2024/02/5 07:22	82 B	rw- r-- r--	eihn001 psacln

メニュー:

- コードエディタで編集
- HTML エディタで編集
- テキストエディタで編集
- 表示
- ダウンロード
- 名前変更
- パーミッション変更

- ⑭ 編集画面が表示されます。  
<body> と </body> の間に「test page」などの文字を入力し、「保存」をクリックします。

## テキストエディタ

index.html

### オリジナルファイルを次のエンコーディングで表示：

UTF-8 リロード

警告：ファイルをリロードすると、保存していない変更がすべて失われます。

```
<html>
<head>
  <title>test page</title>
</head>
<body>
  test page
</body>
</html>
```

次のエンコーディングで保存： UTF-8

改行タイプ： Unix スタイルに変換

保存

保存して再開

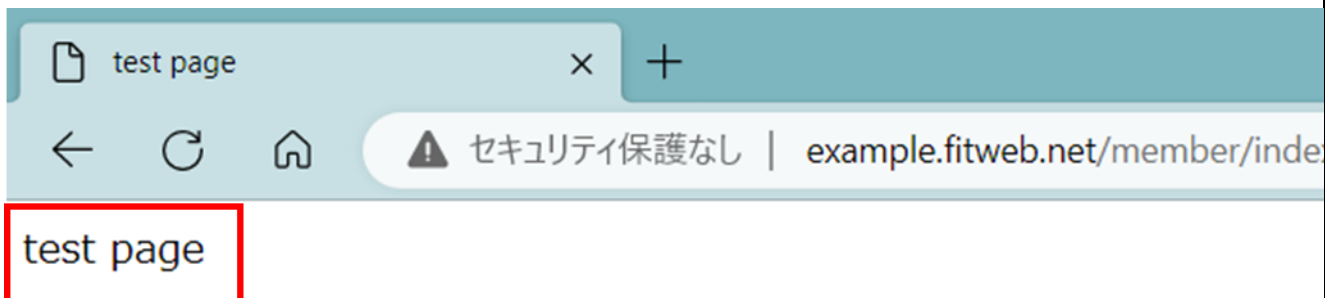
名前を付けて保存 ...

キャンセル

- ⑮ ブラウザをもう 1 画面起動し、アドレス欄にパスワード保護を設定したディレクトリの URL を入力します。  
[Windows セキュリティ]画面が表示されますので、作成したユーザー名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑩ 作成したテストページが表示されることを確認します。  
エラー画面となる場合は、パスワード保護ディレクトリの設定、ユーザの設定に誤りがある可能性がございますので、コントロールパネルにて設定内容を確認・修正してください。  
テストページが表示されれば、設定は完了です。





## ■ パスワード保護を解除します

- ⑰ 「コントロールパネル」にログインし、「パスワード保護ディレクトリ」メニューのディレクトリ一覧から、保護を解除したいディレクトリ名の左側にチェックを入れた状態で、「保護を解除」をクリックします。

※規定で作成されている「plesk-stat」ディレクトリは、解除しないでください。

ウェブサイトとドメイン >

### example.fitweb.net の保護ディレクトリ

1 of 2 items selected   Select all   Deselect

+ 保護ディレクトリを追加   保護を解除

<input type="checkbox"/>	名前 ↑	保護エリアのタイトル
<input checked="" type="checkbox"/>	/member	member's only
<input type="checkbox"/>	/plesk-stat	ドメイン統計

- ⑱ 「解除の確認」画面が表示されます。  
「はい、削除します」ボタンをクリックします。

※この作業では、ディレクトリ自体は削除されません。誰でも閲覧可能な状態になります。  
ディレクトリ自体を削除する場合は、「ファイル」タブから削除する必要があります。

検索...

ウェブサイト  
example.fitweb.net

この操作により、the /member directoryで保護が解除され、This directoryはインターネットユーザが自由にアクセスできるようになります。

はい、削除します   キャンセル

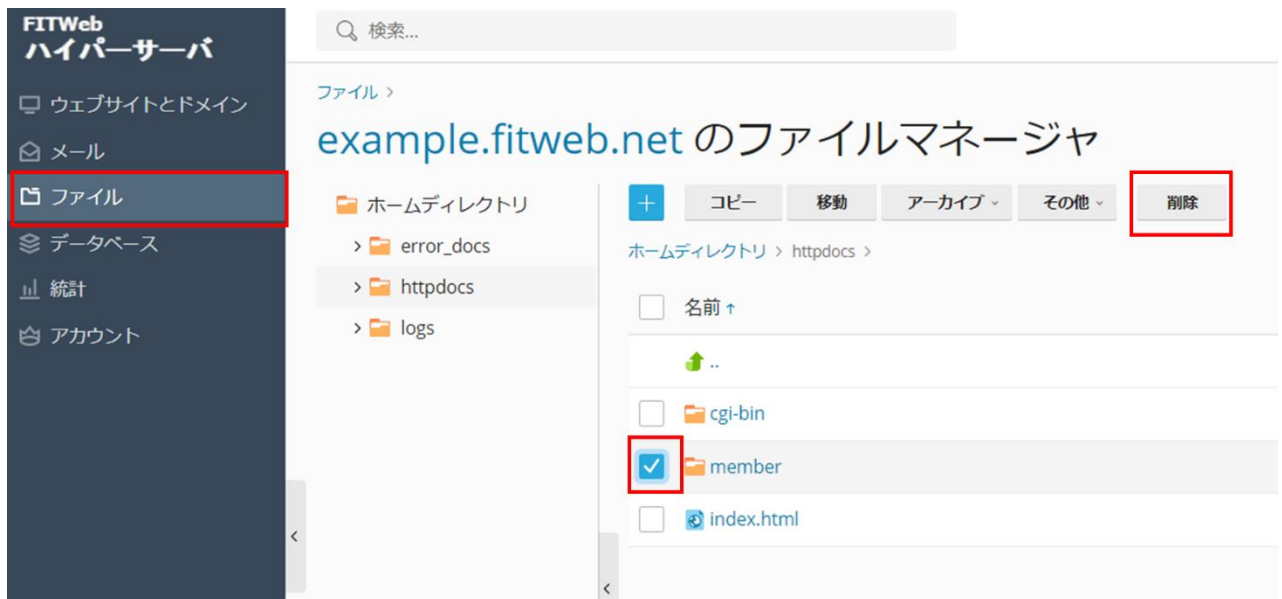
1 of 2 items selected

+ 保護ディレクトリを追加   保護を解除

<input type="checkbox"/>	名前 ↑	保護エリアのタイトル
<input checked="" type="checkbox"/>	/member	member's only
<input type="checkbox"/>	/plesk-stat	ドメイン統計

## ■ ディレクトリの削除方法

- ⑱ 「ファイル」タブに切り替えます。  
削除したいディレクトリの左側のチェックボックスにチェックを入れた状態で、「削除」をクリックします。



- ⑳ 確認画面が表示されますので、「ごみ箱をスキップして、削除したいディレクトリを完全に削除します。」にチェックを入れ、「はい、削除します」をクリックします。  
ディレクトリ内にあるファイルも合わせて削除されます。削除されたファイルは復旧することができませんので、削除前に今一度ご確認ください。



- ㉑ ファイル一覧から該当のディレクトリが削除されていることをご確認ください。

